

機械式定着金物 DBヘッドをU-CONで実現!

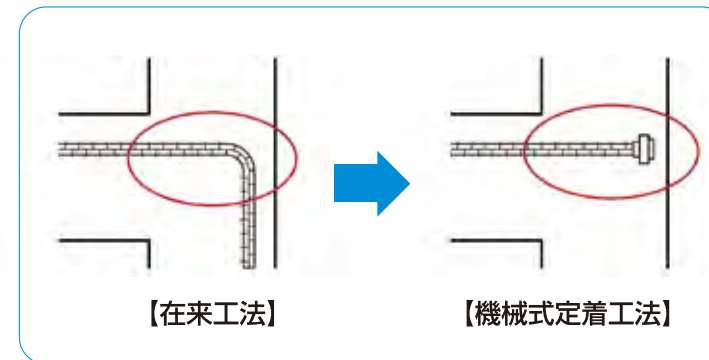
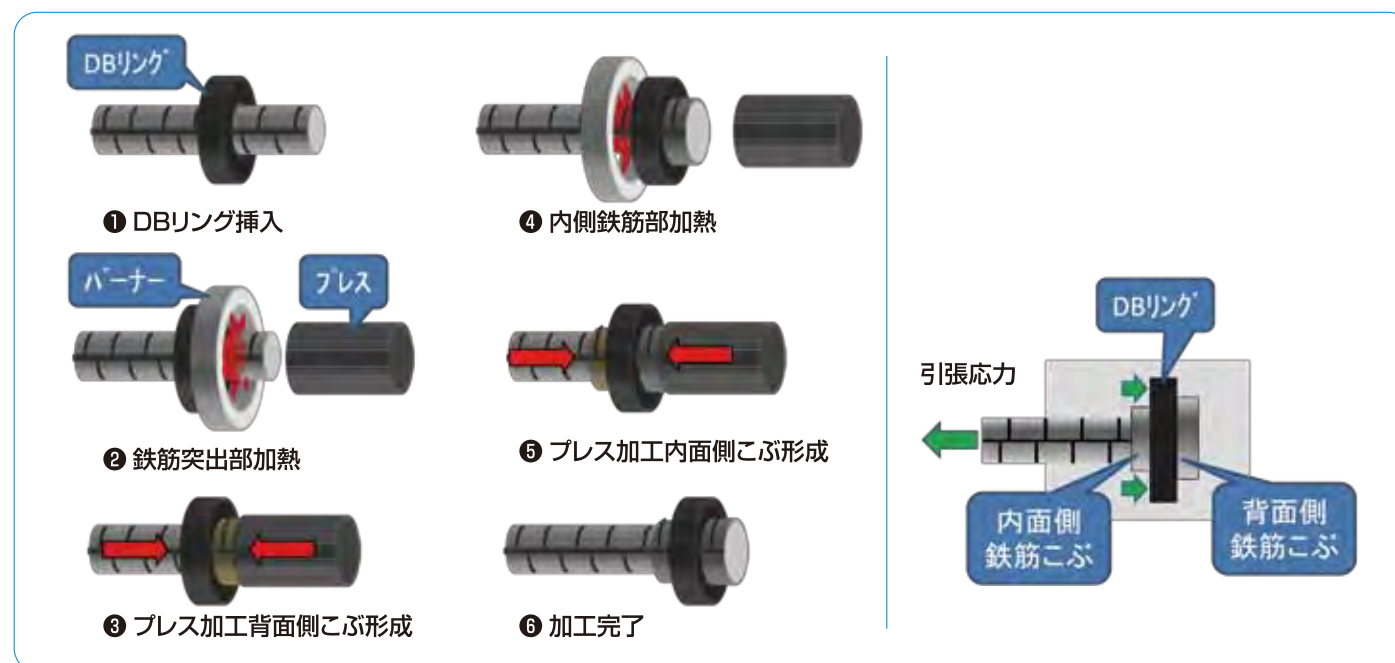
鉄筋工事の未来を担う新工法です。

近年鉄筋工事における高強度化や太径化に伴い、従来の曲げのアンカー工法では仕口部での納まりが煩雑になり、コンクリートの廻りが悪く、建物の品質確保が難しくなる等、施工管理上の問題が生じています。それらを解消するのが(株)ディビーエスが開発した「DBヘッド定着工法」です。

■DBヘッドの特徴

信頼性	製品に接合面・溶接面が無い上、目視出来る製品形状が機能を示しているため信頼度が高くなります。また、仕口部でのコンクリートの周りがよく品質確保が徹底されます。
経済性	曲げアンカーが無いため、運搬・荷揚げ・施工の作業性が向上し工期短縮に繋がります。
安全性	鉄筋が曲がっていないため、引っ掛け・つまずき等の事故が少なくなります。
機能性	他の定着工法とは異なり、現場での工具やグラウトを用いた加工・作業を必要としません。

■DBヘッド製造工程



従来の工法

DBヘッド定着工法

鉄筋の先端にダクタイル鑄鉄製のリングを取り付け、その支圧作用が曲げアンカーの代替となる工法です。



鉄の力を信じて...

素材から加工品まで製造・販売を行う北越メタル(株)グループ。その最大の特徴である一貫した品質管理体制のもと、新たなU-CONのカタチをDBヘッドで提供致します。

